

- ① かいきょうにかかるかつしよくのさんばしをあおぎ見ると、一部がくさっていた。
- ② らくのうかは、みぞをほり、かきねをつくって、牛の乳をしぼるためのとうを広げた。
- ③ ぼうこくでは、ずいしよで起こっているはものを使ったきょうあくなじけんをひとくしている。
- ④ つつしみ深さをほりとしていたせんには、しよみんなからすうはいされ、したわれていた。
- ⑤ かんとくはチームにきゆうけいを取らせ、どろのついたユニフォームをせんたくさせた。
- ⑥ ふほうにがくふをはんぷしてかせいでいる人がたいほされ、てじょうにつながれた。
- ⑦ せかいせいはをねらうかんせんを、かくへいきでいかくしたさいしよ。
- ⑧ きがいがある男は、さばくにへいをつくりかちくをかい、としおいた母をふようした。
- ⑨ ろうれいのほうこうにんへのじひぶかいしよぐうをかえりみて、しゆくじよはごまんえつだった。
- ⑩ こうていにはいえつし、しゅうじんへのおんしゃを願ひ出る。

① たいさのだいていたくから、ぐうぜん、じじよでんとくんしようが見つかった。

② ぜんのもうりよは、じゃあくなたましいをまっしょうする方法をしさした。

③ さむらいは、じゆがくを学び、じぶんのからをやぶろうとたきに打たれてたんれんした。

④ しんちゆうぐんからのじゆようが高まり、もほうされたわようせっちゆうのそぞうが、れんかで

はんばいされている。

⑤ りようのげんかんにもこういしつにもひょうしょうじようがならんでいる。

⑥ さけはじようと言って、もちゆうなのに父はよいの口からのばんしゃくをかかさない。

⑦ どれいはくさりにつながれ、えんかくちでかいこんのためにこくしされた。

⑧ くすりをかじようにせっしゅしたために、ちりようにははんざつなそちが必要となった。

⑨ せいじかのだらくやけんいのしっついが、さまざまないんぼうのこうさくをまねく。

⑩ こはんのさんそう近くでりようをしていたら、とつぜん、てっぽうのじゆうこうからほのおが出た。

- ① 会社のきそがゆらいでいるので、がっぺいのけいやくをすすめるのにゆうよはない。
- ② しゅうわいをぼくめつするため、かくちにひそんだかかりかんがいつもちゅういはらっている。
- ③ 大きなふさいをせおったおろしうりぎょうしゃは、そのせとものせんゆうをあきらめた
- ④ ざんていせいけんはぐんをちんあつするため、ちゅうすうぶにちよかつのぶたいをおいた。
- ⑤ ぼんようなじんぶつがほめられてせいちょうし、たくさんのおうぼしゃの中からえいかんを手に入れた。
- ⑥ こんしんかいでさぎのうわさをてっかいしたものの、はなはだしようもうした。
- ⑦ けんやくかだった父は、こようぬしからのげんぼうをしのぎ、げっぷでけんびきょうを買った。
- ⑧ かじんにプレゼントをするため、まゆからつおいだ糸とあさで美しいぬのおった。
- ⑨ かんせいなてんぽで、いきなかようをひろうしたごふくやの店主。
- ⑩ くわのみがなる六月には、こんちゅうやかもないし、のきさきのかだんのきくもまだ小さい。

① きちゅうにもかかわらず、じゅんしよくしたけいさつかんのため、にくしみをがまんし、てつやでそうさした。

② おすのいってきが、ひふのしょうじょうをいやす。

③ そしきのしゆくせいのために、ぜんじ がいとうする人物をひめんする。

④ によいをもよおしたので急いでひこうていをせんかいさせたパイロット。

⑤ もうもくのししょうがとくしゆなぎじゅつでほうびをたまわった。

⑥ しゆいろにぬられたさるのぞうは、かれのけっさくといわれている。

⑦ たいこをたたきおゆうぎするほんぼうな子どもたちは、おじょうさまをよろこばせた。

⑧ こせきとうほんをもとにしためいぼのはいしをうながす。

⑨ よわきをこくふくするため、日本さいこうほうのレースにちようせんし、よゆうでゆうしょうした。

⑩ こういどにあるほっきよくけんをおとずれたほうじんは、ビールでのどをうるおしよろこんだ。

- ① にわとりごやがくさくなくなったため、あわのせんぎいできれいにした。
- ② りゆうきしてきゆうりょうになった土地では、いなさくはひかえられている。
- ③ そらとぶえんばんとネスこのきょうりゆうのしゃしんは、長く人々のきおくにのこるだろう。
- ④ ほうていでぶじよくされていかりがふつとうし、友人はおにのようなひょうじょうになった。
- ⑤ 「きく」とは耳をかたけてきくことで、だせいできくことではない。
- ⑥ ごの世界をえがいたその二つのまんがはこうおつつけがたい。
- ⑦ りゆうさんがもれて、はっこうのじっけんはしっぱいした。
- ⑧ おっとはにんしんちゅうのたいじのしゃしんをわくに入れ、せいめいはんだんの本まで読み始めた。
- ⑨ られつされたことなるかいしゃくをちくいちチェックして、そしょうにそなえた。
- ⑩ こどくなろうじんは、ひがたまでのきっぷを一枚買った。
- ⑪ そうしきの日はくもりで、おばは子どもたちにだがしをあたえてなぐさめた。